

平川郷指定管理料 115万円追加

ひらかわのさと

平川郷の管理運営は平川郷管理組合を指定管理者として行われています。今回、平川郷平川温泉のボイラーが故障し、修繕費用249万9200円が発生しました。

今後の指定管理施設の修繕については、施設により指定管理者の負担に不公平が出ないよう、平成20年度からは基準を定めて実施できるよう作業が進められます。

修繕については指定管理者業務仕様書に基づき、町と指定管理者と協議し、修繕費用のうち115万円を町負担とし、指定管理料を追加しました。



修理された平川温泉のボイラー

平成18年度決算を認定

平成18年度さつま町歳入歳出決算、さつま町水道事業会計決算、さつま町簡易水道事業決算の認定については、審査を決定特別委員会に付託し、11月5日から11月9日まで慎重に審査を行いました。

定例会初日の12月5日の本会議で、決算特別委員会委員長から審査の結果について、いずれの決算も認定すべきものとの報告がありました。本会議では、決算特別委員会の審査報告を受け、質疑、討論を行いました。討論では、さつま町歳入歳出決算の認定について、反対、賛成の立場から各1人から意見が述べられました。

採決の結果、さつま町歳入歳出決算については、賛成多数で認定し、さつま町水道事業会計決算及びさつま町簡易水道事業決算については、賛成全員で認定しました。

職業訓練校跡地を移転先用地に

河川激特事業に伴い、虎居地区事業実施地域内の移転対象者の移転先のひとつとするため、職業訓練校跡地の一部を測量します。

7区画程度の測量設計が行われます。



移転先として測量が行われる職業訓練校跡地（虎居地区）

平成19年度12月補正

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	2億7,837万円	142億2,371万円
特別会計		
国民健康保険事業	4億9,579万円	35億9,115万円
町立薩摩診療所	▲498万円	1億1,990万円
農業集落排水事業	309万円	6,100万円

人権擁護委員推薦



宮田和子 氏（61歳）
宮之城屋地